

第88回憲法と平和を考えるつどい

新型コロナウイルス感染予防のため、マスク着用や館内手指消毒にご協力ください！
感染の拡大状況により、つどいの急な中止・延期もありえます。開催についての最新情報
報を、科学者会議宮崎支部 HP (<https://mjssa.saloon.jp/>) でご確認ください。

いま九州・沖縄から「安全保障」を考える — 真にいのちと暮らしを守る社会をつくるために —

新型コロナウイルス感染症の流行は私たちの暮らしを一変させました。感染症対策は社会の存続にかかわる問題です。また、原発をやめること、石油・石炭への依存をやめて地球温暖化を食い止めること、そして相次ぐ豪雨・火山・地震災害への対策も、私たちの命にかかわる問題です。一方で、「安全保障」政策として、政府は「中国・北朝鮮の脅威に対抗する」として在日米軍・自衛隊の再編強化を進めており、新田原をはじめ九州・沖縄の基地群は大きく変化しています。真に私たちのいのちと暮らしを守り、持続可能な社会につながる「安全保障」とはどのようなもののでしょうか。九州・沖縄の現場から、一緒に考えましょう。

とき：2021年2月11日(木) 10時00分～12時30分

講演 10時～11時30分、質疑・意見交換 11時30分～12時30分

ところ：宮崎市民プラザ(4階)・ギャラリー (宮崎市役所前)

かめやま のりかず

講師：亀山 統一氏 (琉球大学助教、森林保護学)

主催：日本科学者会議宮崎支部、宮崎民主法律家協会

協賛：憲法と平和を守る宮崎県連絡会、みやざき九条の会、

安全保障関連法の廃止・立憲主義の回復を求める市民連合みやざき

◎どなたでも参加できます。なお、資料代として 500円 いただきます。
ただし、大学生・高校生等は無料です。

講師プロフィール 1968年生まれ、東京大学大学院中退。辺野古・大浦湾周辺のマングローブの保全研究に長年たずさわる。日本科学者会議平和問題研究委員長。



◎ピースウォークのご案内：つどい講演の終了後すぐに、「みやざき九条の会」主催によるピースウォークが行われます。こちらもふるってご参加ください。
コースは、宮崎市民プラザ前広場 → 橋通り → 山形屋前交差点で解散します。

問い合わせ先：宮崎中央法律事務所(Tel.:0985-24-8820)